

## vmware-modconfig の CUI 実行

Linux のカーネルアップデート後などに VMWare Player を起動しようとするとき、vmnet や vmmon 関連のドライバ(?) のコンパイル/セットアップが必要なる。で、X 飛ばして VMWare Player を起動しようとするとき、ターミナルでのパスワード入力求められるのだけど、

```
==== AUTHENTICATING FOR org.freedesktop.policykit.exec ====
Authentication is needed to run '/usr/bin/vmware-modconfig' as the super user
Authenticating as: Takefumi Miyoshi,,, (miyo)
Password:
==== AUTHENTICATION FAILED ====
```

と上手くいかない。いろいろ困ってたのだけど、

```
vmware-modconfig --console --install-all
```

とすればすっきり上手くいくことを知った。

## Docker で GitLab

ちょっと GitLab 環境をローカルに立てたくなっただけ別に常用するほどでもないということで GitLab を自分のパソコンや社内サーバで動かしてみる を参考に、Docker で。参考元と違って、ホスト OS は Ubuntu だし、docker-compose はセットアップ済みだし、ということで本当にサクっと。

/home/miyo/GitLab/docker-compose.yaml を作成

```
gitlab:
  container_name: gitlab01
  image: 'gitlab/gitlab-ce:latest'
  restart: always
  hostname: 'localhost'
  environment:
    GITLAB_OMNIBUS_CONFIG: |
      external_url 'http://ホスト IP アドレス:12000'
      gitlab_rails['time_zone'] = 'Asia/Tokyo'
  ports:
    - '12000:12000'
    - '12222:22'
  volumes:
    - '/home/miyo/GitLab/data/config:/etc/gitlab'
    - '/home/miyo/GitLab/data/logs:/var/log/gitlab'
    - '/home/miyo/GitLab/data/data:/var/opt/gitlab'
```

で、

```
docker-compose up -d
```

でコンテナを起動。ブラウザで、localhost:12000 にアクセスできる。

root のパスワードは、

```
docker-compose exec gitlab /bin/bash
```

でコンテナの Shell にアクセスした後、

```
cat /etc/gitlab/initial_root_password
```

として確認できる .

実は , ローカルの /home/miyo/GitLab/data/config/initial\_root\_password に実体があるので  
そっちを見てもいい . root 権限いるので , なんか無理矢理感があるけど .

GitLab 環境にログインしたユーザ追加 .

メールは飛ばないので , root のまま作成したユーザの設定を開いて初期パスワードを入力する

あとはいつも通り . ただし , リポジトリへのアクセスは , ユーザ設定で SSH 公開鍵を設定した上で ,

```
git remote add origin ssh://git@ホスト IP アドレス :12222/ リポジトリ名
```

とかすれば , あとは , いつもと同じように push/pull できる .

終了するときは

```
docker-compose down
```

削除したければ ,

```
docker image ls
```

でイメージ ID を確認して ,

```
docker image rm [イメージ ID]
```

とか .